



R18
For Adult
only.

刀剣乱舞 18

三日月宗近 × 鶴丸国永

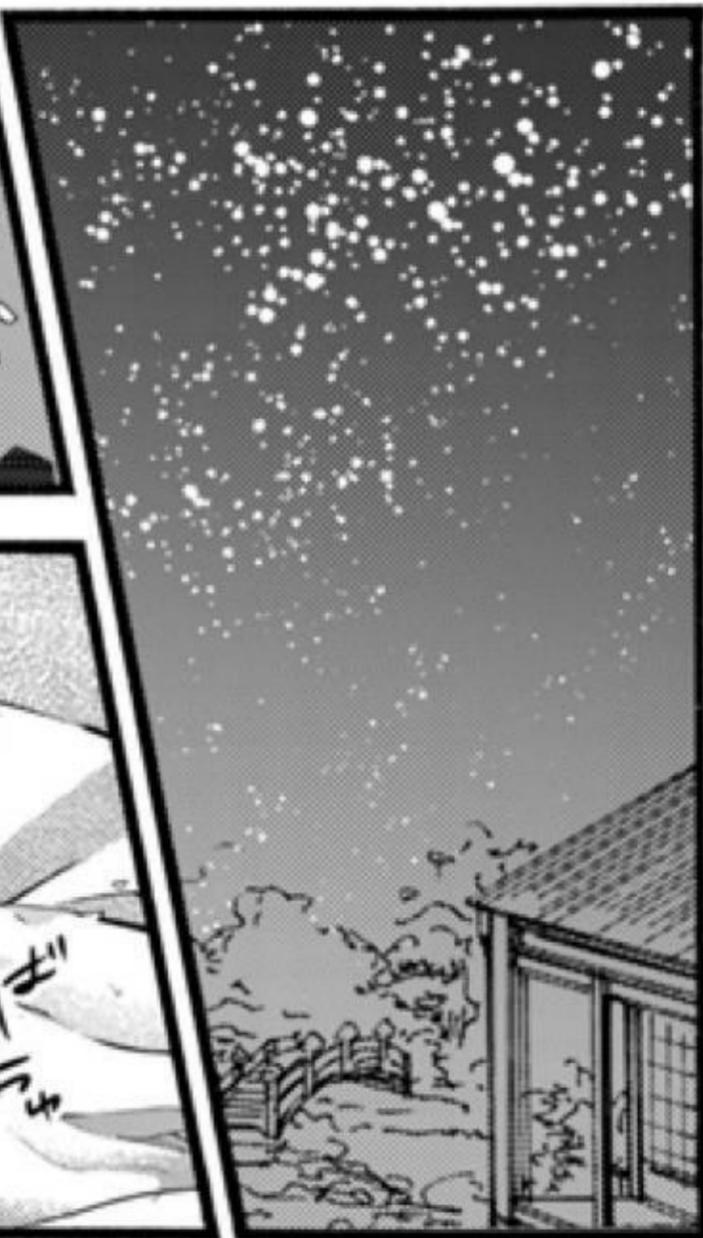
は
ち
ん
ち
ゃ
ん



あ
は
ち
ん
ち
ゃ
ん
あ
は
ち
ん
ち
ゃ
ん



は
ち
ん
ち
ゃ
ん
あ
は
ち
ん
ち
ゃ
ん
あ
は
ち
ん
ち
ゃ
ん
あ
は
ち
ん
ち
ゃ
ん



ん
ん
ん

ん
ん
ん

あ
は
ち
ん
ち
ゃ
ん

あ
は
ち
ん
ち
ゃ
ん

あ
は
ち
ん
ち
ゃ
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

は

全く……

毎回毎回
中に出て……



どれだけ
蓄えてるんだ
きみは

ぐにー
ぐにー

許せ

ふに
ふに

事後処理。

中が良すぎて
我慢が利かん

辛抱強い
きみから出る
言葉とは思え

ちんぽ
んんん
ッ!!

ぐにー
ぐにー

ぐにー
ぐにー

ぐにー
ぐにー

ぐにー
ぐにー



始まりは
そんな
疑問だった



8割ギャグ

6割エロ

—4割色気

みかつるが閨の根競べをする話。

三日月さんが頑張って空回ります。

カッコいいみかつるはいません。



娘は
貰い受けて
いくぞ

ああっ!!
娘だけは!!

私は
どうなっても
良いから
娘だけはお許しを!!

お許しを!!



ええい
往生際の悪い!!

くあッ

ず

ああっ!!

おとっつあん!!



おとっつあんには
手を出さないで

畑仕事の
後の一服は
格別だなあ

お前が素直に
着いて来れば
何もせん

……わかったわ

げへへ

美しい
親子愛だ

駄目だ!
行っては!

ほわ

わ

わ

わ



きみ達はまた
主のお宝映像を
借りたのか

風呂は
良いのか?

そうだなあ
話はこの辺り
まで進んだ?

おお
鶴丸

手合わせは
終わったのか?

町娘が手下共に
攫われたところだ

ああ

良い鍛錬に
なった

おお

しゅんぽんぽん



ならそろそろ
チャンバラか

見てから
風呂にすまか

鶴丸は
チャンバラが
好きだなあ

俺達は
済ませたぜ

このシリーズの
主役は動きが良いぞ

はっはっはっ

お前はもう
籠の鳥よ

舌を噛もうなど
考えるなよ?

死ねばお前の
父の命もない

あと

そんなっ...!!

あっ!!
あアっ...!!

すっ



ああっ

お止め下さい
お代官様!!

お止め
下さい

お止め
ください

濃すぎる
濡れ場が
一度は入る

はっはっは
もう逃げられぬぞ
観念せい



お
あーい

ばたん
あ

あはーん

この子役は
顔立ちから見て
主役の血縁か？

ああ
息子だ

役者一族で
息子が主演の
シリーズもあるぞ

そちらは
濡れ場の少ない
活劇ものだがな

はははは
主には物足りない
んじゃないか？

そりゃ
驚きだ

いや
それが緻密な
構成が――





……
三日月……？

舌を噛もうなど
考えるなよ？

死ねばお前の
父の命もない

そんなっ……!!

千夜夜

ト
ト

あっ!!

あ……っ!!

お止め
下さい

お止め
ください——



おい、三日月……？

なかなか
風呂に入れんな
鶴丸

よいでは
ないか

よいでは
ないか



なあ三日月

今日は一
上の空だったが
どうしたんだ？



は……



別の事に
気を取られて
いるような――

きみらしくも
ないぜ

そうか？

今も
何か

ああ



腹に
何を
隠している？

す

流石
鋭いな

気付かれて
しまったか

きみが
あからさま
なんだ

もし隠す気が
あるのなら

普段のきみなら
もっと上手く――

ぽ

ぽ

気付かれて
しまったら

仕方が
ないな

鶴丸国永

しゅ

る

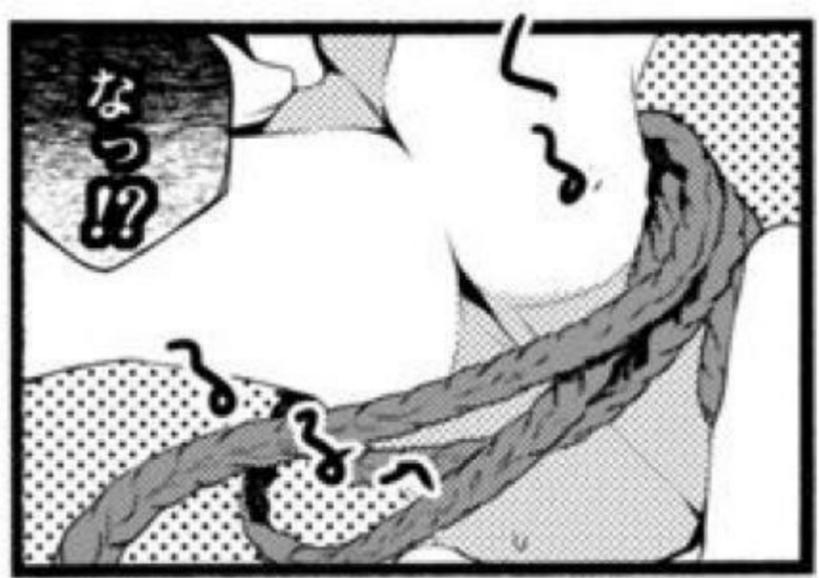
る

る



『今からお前は
籠の鳥だ』







何故だ
鶴丸国永

ここは
抵抗する場面
だらう

何故



!!!?

何故瞳を
輝かせる!?

くす

三日月

うん?

紅白揃った
俺はどうだい?



きみの腰紐に
成すすべもなく
縛られて

拘束されて



哀れな
籠の鳥に
されている

俺は
どうだい？



それが
捕らわれた側の
鳥の口から出る
言葉か？

こりゃ
失敬

鶴丸は



俺との間で

否定形の言葉を
出した事がない

まあ

嫌がる事をした
覚えもないが



あっ

快楽に
素直だ



従順に
過剰の程に

ふい
ふふ...



一体

あ

あっ

あッ



奥っ

拘束など
初めてしたが

この反応だ

あっ

アッ

オ、オ、

オ、

もっど

は

は

ず

オ、オ、

いっ

ど

あ

ふん

鶴丸の

境界線は
どこなのか



また
中にどっさり
出してしまった

はー

はー

は

が



鶴丸

やはり
止めるとは
言わないのだな



痣が

ついて
しまったな...



途中で外せば
良かったか……

何言ってるんだ
そんなの興が
削がれちまうだろ

ううむ……

こんなのは
すぐに消えるさ

気にするな



装束で
どうとでも
隠せるしな



うん

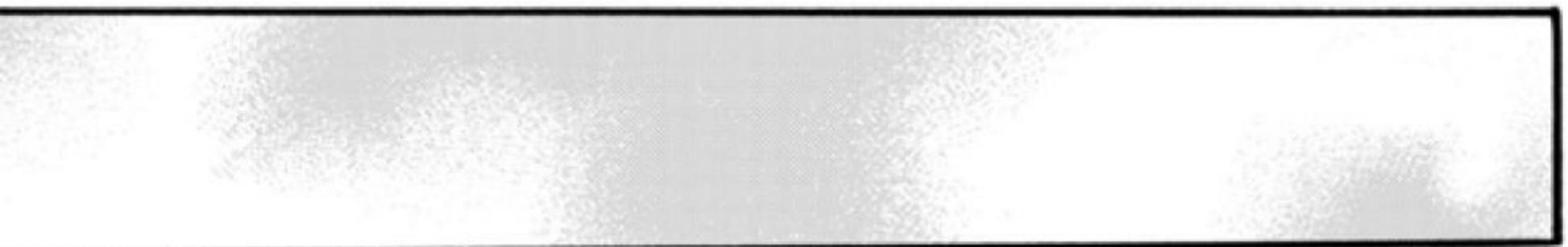




だかもう
紐は止めて
おこう

む。

ほく
ほく
ほく
三日月も
ついにプレイに
目覚めたとは
驚きだぜ



やはり

三日月の様子が
おかしい



内番から戻ってきたら思った

まだ明るい時間だと
言うのに

目隠しを
されている

奥の部屋へ
連れ込まれ

壁に
押し付けられ



な
何だ...?



突然プレイに
目覚めたか!?

それは
それで
歓迎だぜ

こんな
真昼間から
盛るなんて
珍しいな

発情期
か??

何
な
い
し





静かに



視界を
奪われては
いるが

気配は
分かる



まだ
三日は
この部屋に
いる

目の前で
ただ静かに



俺を
見ている



何だ？

意図が
読めない

目隠しプレイが
したいんじゃ
ないのか？

やはり
紐の方が
良かったのか？

布は

ふん

か

ふん



何故
何もして
こない？

どくどく
見ている
だけか？

どくどく
きみが前に
いるのに



どくどく
ああ
汗の匂いも
残っている

どくどく
三日月の
汗の

三日月の匂いがする



布

から



三日月

どくどく



見ている
だけなんて
止めてくれ

嫌だ

きみが
目の前に
いつのに

きみの
気配を
感じるのに

こんなのは
止めてくれ





じょうずに
出来たら

『こぼろび』
くれるな？



んっ

ぶっ

くは

くは

足りない

ふは

はあ

駄目だ

おっ

にゃん

三日月の
手じゃないと

足りない

ふっ

鶴丸

三日月

ただ見ている
だけなんて

前も触りたい
のではないか？

止めてくれ



三日月

嫌だ

肩と胸

貸してくれ

こんな
のは



ズ
ン
ン



はーっ
はー、
み
かづき



うん
ちゅー...



はーっ
はーっ

ん
ん



うん

ヒッ

ヒッ
ヒッ
ヒッ

三日は



聞での
俺の願

応えなかつた
事がない

ヒッ
ヒッ
ヒッ

聞いて

ズ
チ
ン

あ
っ

応え続ける
その危うさを

俺は――

あ

ズ
チ
ン

ズ
チ
ン

鶴丸

所感を
聞きたい

※良い子にはお見せできません※





おお

こうして
並べてみると

道具の数も
増えたもんだな

R18



好みの
話かい？

うーむ
そうだなア

そういう訳では
ないのだが……



散々
人の体を
好き勝手しておいで

今更
回りくど
聞き方をするな？



どれが

一番止めて
欲しいと
思った？

何だ？





近頃のきみは
ずっとそうだ



始めは
らしくない
プレイも

春だし
発情期でも
来たのか

道具を使うのに
目覚めたのか
と想像していたが

きみ

行為中も
どこかで別の事を
考えてるだろ

なあ

何が
あった？



——止めろと



きみに
とって

俺は
話すに値しない
ただの穴か？

いいよ
いいよ

だぞ
良いの



『欲しい』

『おっ』

『奥』

『気持ちが良い』

聞でおぬしは

ねだる言葉
ばかりで

一度も
俺に

触っ

『嫌』とき
『止める』とき
言わない

いほらび

境界線を
探ろうと

俺の
『気長さ』とやらを
発揮して

裏に隠れた心を
探ってみたが

おっ



俺の

根負けだ

降参だ
鶴丸国永



—驚いた

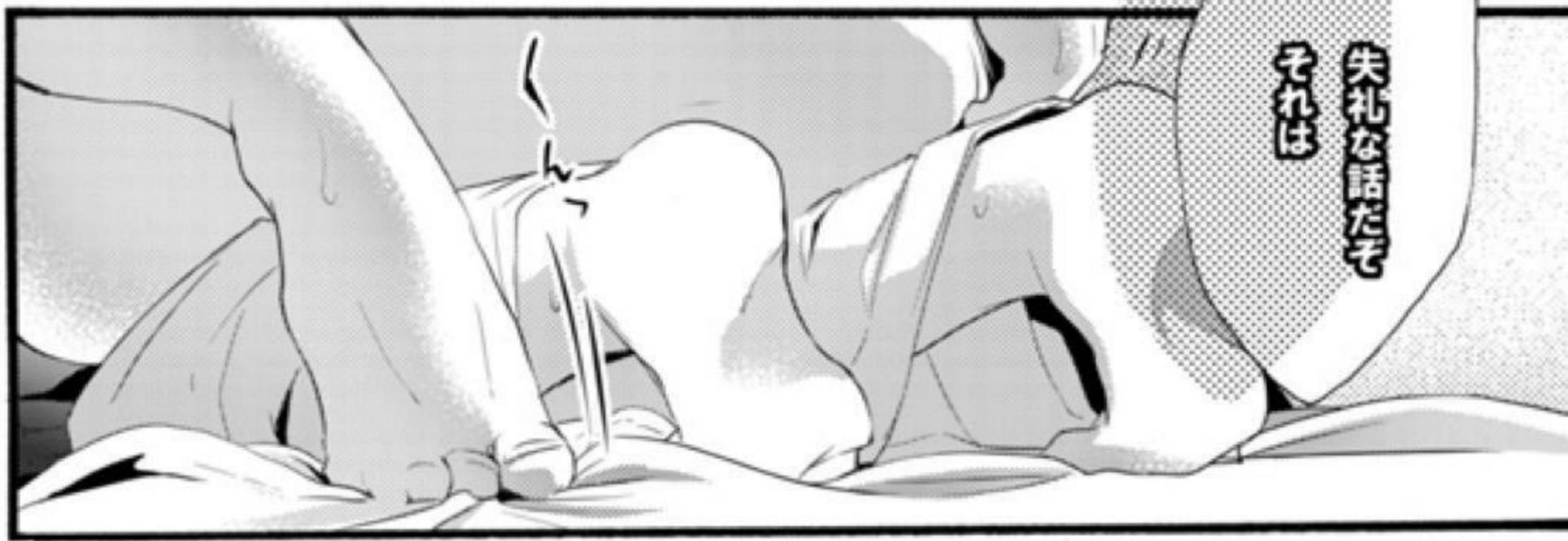
きみ
俺の気持ちを
試してたのかい

?

そういう事に
なるのか?

まよ

降参だ
鶴丸国永



きみが
欲しいから

『欲しい』

きみを一番奥に
感じたいから

『奥に』

きみと溶けるのが
心地良いから

『気持ち良い』

どうだ？

顔面どおりで
驚いたか？

それは あまりにも

驚いたが

あまりにも
無防備に
過ぎるといっか

危ういのでは
ないか…?

おいおい
熱烈な
愛の告白だぜ

喜んでくれよ

喜び…
はするが

だが

何でも許すと
言うのは

あまりにも

だから
きみ限定だ

それとも

言葉だけじゃ
足りないか?

キタガハス

ッ!

ほら

きみからの
愛情表現は
ないのかい？

—ッ！

それとも俺の

ズクン

独り善がりの
一方通行
だったかい？

は...

ズクン

もじ

ズクン



嫌も
止めろも

聞いては
やれんぞ

望むところだ





201703

20 [

Momen

] Soy-

Ohmori

Mi

kaduki*

Ts

uruma

ru

ku



Large white Japanese text overlaid on the bottom half of the image, including a large red circle with a white question mark.

俺は三日月との間で否定形の言葉を出した事はない

ただ

ただ一度だけ

『待て』と懇願した事があった





三日月は
『待った』のだ



そうして
気付いた



きつときみは
俺が止めろと
言えば

本当に
止める事が
出来てしまう

んん...



快感に
押し流されて

ままならなく
なってるのは
俺だけなのか



俺も
身勝手なもんだ

熱に浮かされた
体であっても

きみは
翻弄される事なく
制御出来てしまう

俺が待てと
言ったのに

待たれて
辛くなっている



鶴丸…

三日月は

静かに俺を
『待って』いた



辛かった

だから

待たれるのが

もっと

嫌も
止めろも

俺は
言わない

変わりに

きみが欲しい

最奥にある

きみへの欲求だけを
表に出す

